

市民と議会

小田原市議会を考える市民の会ニュース



発行 第**5**号 2011.7.28

編集 小田原市議会を考える市民の会

発行責任者 平野 茂樹

連絡先 090-2907-3200

HPは で して下さい

市議会に、新しい風が吹いた！！

*本会議で審議された議案に対する、各議員の『賛否の公開』に関する陳情書が、**賛成24名、不賛成3名**で **可決!** されました！！

*本陳情書の全文は、裏ページをご覧ください。⇒

*開かれた議会への第1歩

これにより 「自分が投票した議員は、あの議案に賛成したのだろうか??」そう思った時、傍聴に行けなくても、議会便りやHP等で確認できるようになります。

会派名	代表	所属議員	陳情書に対する対応
公明党	今村 洋一	小松 久信、奥山 孝二郎、楊 隆子	全員賛成
日本共産党	関野 隆司	原田 敏司、田中 利恵子	全員賛成
市民クラブ	木村 信市	安野 裕子、鈴木 敦子	全員賛成
フォーラム小田原	大野 眞一	細田 常夫、鈴木 美伸、神永 四郎	賛成1名(大野)、不賛成3名
新生クラブ	井原 義雄	俵 鋼太郎、安藤 孝雄	全員賛成
未来・おだわら	植田 理都子	横田 八郎、佐々木 ナオミ	全員賛成
光政会	鈴木 紀雄	野坂 稔、木村 正彦	全員賛成
誠和	武松 忠	大村 学、小澤 峯雄、井上 昌彦	全員賛成

*加藤 仁司(誠和)は、議長につき採択に参加しません。

新人議員は**太字**で表しました。

(敬称略)

《賛否の公開に関連する歩み》

- ・平成19年：市民グループ「麦の会」… 全ての議案に対する賛否の公開を求める陳情。 … 不採択
- ・平成21年：市民グループ「麦の会」… 3, 248署名を集め、2度目の陳情。 … 不採択
- ・平成22年：**当会が、市議会議員へのアンケートを実施。** 結果は冊子に纏めて250部頒布、HPに公開。
- ・**平成22年：市議会が市民3千人を対象に、「市議会に関するアンケート」を実施。**
設問中の『賛否の公表』に対し、有効回答をされた市民の56%が「必要」と回答。
- ・平成23年：**当会主催で、廣瀬教授の講演会** テーマ『開かれた議会とは…』開催。
- ・平成23年：**当会が、市議会議員立候補者全員へ「市民と議会の懸け橋アンケート」を実施。** HP等に公開。
設問中の「賛否の公開」に対し34名中、16名の候補者が「必要」3名が「必要なし」15名が無回答、等
- ・平成23年：市議選後の**6月議会に、本会議における賛否の公開を求める陳情書を提出。** … **可決!!!**

★1. 市議会による『市議会に関するアンケート』調査の結果を受けての、可決であると思います。

★2. 当会の「懸け橋アンケート」の中の、賛否の公開に対し「必要」と答えた立候補者が、多数当選したことも影響していると思います。

今後、賛否の公開が、どの様な形で実施されて行くのか、期待しつつシッカリ見守って行きましょう！

当会が、6月議会に提出した『賛否の公開』を求める陳情書の全文です。

平成23年5月24日

小田原市議会議長 加藤仁司 様

『本会議で審議された議案に対する、各議員の賛否の公開に関する陳情書』

《陳情の趣旨》

1. 「賛否の公開」こそが「開かれた議会」の 第一歩である！ と考えます。

賛否の公開の現状

○市議会だより

議会での、採択結果のみが掲載されています。

○市議会ホームページ

現在ホームページのライブで議決時の中継がされていますが、挙手の場合は画像をストップしても、誰が賛成か反対かの確認が難しいです。

○ケーブルテレビ中継

現在は、全部は放送されていません。

2. 昨年「議会基本条例検討委員会」が行なった市民への『市議会に関するアンケート』の結果

問10 市議会や議員について、何を期待しますか？

912人中、264名の市民が「議会での審議結果などについて市民に報告する。」と回答。

問15 本会議で審議された議案に対する、各議員の賛否を公表することは必要だと思いますか？

56%の 509名の市民が「必要である。」と回答。

この市民意見は、重く受け止めるべきと考えます。

3. 「市民は選挙を通して、市政参加代理権を議員に信託（信頼し託する）し、議員はこれを受託したことになります。」そして、「議会は市政の最上位の、しかも最終の意思決定機関」ですから、そこに参加できる議員は、議会での様な賛否行為をしたのかを、市民にわかり易く報告していただくことを切に望みます。

《陳情項目》

本会議で審議された議案に対する、各議員の賛否の公開を求めます。

陳情者

「小田原市議会を考える市民の会」

代表 平野 茂樹

「議会基本条例」制定の是非を検討する『特別委員会』設置についての陳情書の全文です。

平成23年5月24日

小田原市議会議長 加藤 仁司 様

「議会基本条例」制定の是非を検討する『特別委員会』設置についての陳情書 〈陳情趣旨〉

1. 『自治基本条例』は議会の採決を得て、来年1月に施行されますが、同条例の第10条に「議会及び議員の責務等」が規定されています。議会及び議員には、この第10条の規定を受け、市政の両輪と考える『議会基本条例』の同時期施行は必然と考え、早期検討される事を望みます。
2. 平成21年、議会基本条例に関する調査・研究及び、小田原市議会における条例制定の是非についての検討委員会を設置、検討され今年2月に検討結果が報告されました。

この間、今後議会が取り組むべき課題について調査研究を進めて行くことを目的に、市民への「市議会に関するアンケート」を実施され、市民ニーズの把握に努められましたことは大変評価できるものと感謝しております。

その結果、今後の方向性として「市議会に関するアンケート結果の検証等について」を作成し、基本条例の認知度に対する「課題に対する解決策」として「条例が本当に必要なのか議論を尽くし、合意形成を図るとともに、検討内容をホームページ等で周知していく。」と、示しています。

それを受けて、新しい議会の中で『議会基本条例』制定の是非を議論する場として、『特別委員会』を設置し、より開かれた議会を目指す条例づくりをして頂きたいと思い、要望するものです。

〈陳情項目〉

「議会基本条例検討委員会」が纏めた検討結果の中の 今後の進め方 に則って
「議会基本条例」制定の是非を議論する場として、『特別委員会』の設置を求めます。

陳情者

「小田原市議会を考える市民の会」

代表 平野 茂樹

《上記の陳情書の扱いについて》

6月13日 議会運営委員会	審査結果： （日本共産党は委員長につき採択に参加しません） 継続 ⇒公明党、フォーラム小田原、新生クラブ、未来・おだわら、光政会 採択 ⇒市民クラブ 不採択 ⇒誠和 ⇒継続審査
7月 4日 議会運営委員会	審査結果： （日本共産党は委員長につき採択に参加しません） 採択 ⇒市民クラブ 不採択 ⇒公明党、フォーラム小田原、新生クラブ、 未来・おだわら、光政会、誠和 ⇒不採択

不採択の理由 … 議会改革の議論は、特別委員会ではなく議会推進委員会ですべきである。

議会改革の今後の方向性

上記の通り当会の陳情は不採択になりましたが、議会改革の動きは見られます。

それは、会派代表者会議の席上で議長より「議会改革推進委員会」を設置したい。との提案があり、7/15の代表者会議で正式に決定され、発足される運びとなりました。

当会では、この委員会も公開（傍聴可）された委員会になるように、申し入れをしました。

今後の『議会改革』に注目して行きたいと思えます。

第3種郵便物認可

編集後記

▼「賛否の公開」を求める陳情の審議結果が、これ程の大差で採択されるとは思いもせず感激しました。

この結果は、何と言っても議会が行なった「議会に関する市民アンケート」で賛否の公開を求める市民意見が過半数を超えたことが大きな力になったと思います。また新人議員が9名も当選したことも要因と考えます。私たち市民グループが、長年取り組んで来たことへの結果に感慨深いものがあります。

これらから見えることは、議会改革は一部の市民が要求して実現出来るものではなく、市民が同じ思いを共有し、市民力を結集することが肝心であると思いました。

当会の活動は、市民と議会の懸け橋を目標にしています。より多くの市民の共感と参加が得られるような工夫が必要であると思いました。

▼議長との面談

7月10日午前10時に、加藤仁司議長を表敬訪問しました。当会では、これまでも歴代の議長（志澤議長、今村議長）とも面談し、当会の活動に対する理解を求めて来ました。議長からは、議会改革への強い意欲を感じました。

増える「議員別」公開

「自分が投票した議員は、あの議案に賛成したのだろうか？」。そう思ったとき、確認する方法の一つが、議会広報誌。各議案に対する賛否の結果を公開する議会が増えている。

2010年12月定例会分までの議会広報誌で、賛否を公開しているのは、14市9町の23議会。うち逗子、南足柄の

議案の賛否

2市と、愛川を除く8町は議員別で、12市1町は会派別だった。4年前に比べ、川崎、平塚、逗子、南足柄の4市と葉山、大井、松田、山北、真鶴の5

町が導入。透明度は着実に高まっている。会派別の公開は本来、会派内での賛否を統一する「会派拘束」が前提。だが、会派内で意見が分かれるケースが散見加する傾向にある。

されている。広報誌上では注釈を付けるなどして対応しているが、分かりにくさは否めない。市民団体「自治体議会改革フォーラム」によると、議員別の賛否公開は、08年調査時は全国で54議会だったが、11年調査時点では239議会と、議会改革の進展に併せ増えている。

議案への賛否の公開状況

議会	広報	HP
県	×	×
横浜市	○	○
川崎市	○	○
相模原市	○	×
横須賀市	—	◎
平塚市	○	×
鎌倉市	○	×
藤沢市	×	×
小田原市	×	×
茅ヶ崎市	○	×
逗子市	◎	×
三浦市	×	×
秦野市	×	×
厚木市	○	◎
大和市	○	○
伊勢原市	○	×
海老名市	○	○
座間市	○	○
南足柄市	◎	◎
綾瀬市	○	×
葉山町	◎	×
寒川町	×	×
大磯町	◎	×
二宮町	×	×
中井町	◎	◎
大井町	◎	×
松田町	◎	×
山北町	◎	×
開成町	◎	◎
箱根町	×	×
真鶴町	◎	◎
湯河原町	◎	×
愛川町	○	○
清川村	×	×

◎＝議員別に公開、○＝会派別に公開、×＝非公開、—＝定例会ごとの広報誌なし

(地方議会取材班)

第25回 定例会のお知らせ

8月11日(木)

午後6時30分～9時

いそしぎ 第3講習会室(2F)

どなたでも参加OKです
みんなで、議会のことを学びましょう。



ホームページ
みてね!!

小田原市議会を考える市民の会で、

検索 して下さい